令和6年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
富山県利賀芸術公園 文化振興室芸術振興課

2 施設所在地
南砺市利賀村上百瀬48

3 施設設置年度
平成6年度

4 設置目的
利賀において展開され、世界的に名声を博してきた演劇活動をさらに発展させることにより、舞台芸術その他の芸術文化の創造と振興に寄与することを目的とする。

5 施設概要

①敷地面積 124,004.34㎡(富山県所有部分57,030.00㎡)
 ②建物面積 8,034.30㎡(富山県所有部分5,726.05㎡)
 ③施設内容 利賀山房(274.73㎡、250名収容)、
 野外劇場(804.58㎡、800名収容)、
 新利賀山房(601.43㎡、400名収容)、
 岩舞台(247.49㎡、200名収容)、
 利賀スタジオ(377.20㎡、150名収容)、
 利賀創造交流館(練習宿泊施設3,091.76㎡、別館457.11㎡、
 別館車庫66.25㎡)、
 研修交流館(272.03㎡、282.55㎡、宿泊施設)、
 総合案内所(232.69㎡)、
 石麗(327.62㎡、劇団用宿泊施設)、
 雄峰(235.75㎡、劇団用食堂)、
 山蟬(193.44㎡、宿泊施設)、
 公衆便所(36.45㎡)、キャンプ場管理棟(127.00㎡)、
 機械室(21.03㎡)、
 合掌芸術文化館(227.70㎡、芸術プロデューサー事務所)、
 舞台装置等格納施設(157.49㎡)
 ④設置日 平成6年10月1日

6 指定管理者
公益財団法人富山県文化振興財団

7 指定期間
3年
令和6年4月1日 ~ 令和9年3月31日

8 利用者数及び利用(使用)料金収入の状況

(1)利用者数(人) ※この他、参考となる指標があれば追加

R2	R3	R4	R5	R6
8,100	9,400	13,900	15,600	15,700

(2)利用(使用)料金収入(千円)

R2	R3	R4	R5	R6
5,225	5,571	5,331	4,857	8,336

(3) 利用料金収入見込み額 (利用料金制導入施設の場合)

R2	R3	R4	R5	R6
6,059	6,059	6,059	6,059	6,266

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

- ・利用者数は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行した令和5年度からほぼ横這いとなっている。
- ・令和6年度からの指定管理の更新にあたり、利用料金の減免規程を他の県立文化施設に合わせて見直したことから、収入は増加した。

(2) サービス向上に向けた取組み

- ・舞台芸術観賞会において、専用の送迎バスを手配し、質の高い舞台芸術の観賞機会の拡充を図った。
- ・全国的にも知名度の高い南砺平高校郷土芸能部と、その指導にあたっている地元の保存会とが共演する「高校生による郷土芸能公演」を実施した。
- ・県内各地に出向き、演劇になじみの薄い方々向けに、演劇を観る時のポイントや楽しみ方についての講座(「出張演劇講座」)を行った。
- ・「SCOTサマー・シーズン2024」上演日に富山駅及び高岡方面(高岡駅、新高岡駅、福光駅を経由)からの連絡バスを運行し観客の利便を図った。また、令和6年度から新たに金沢駅からの連絡バスも運行し、近隣県からの誘客の促進を図った。

(3) 利用促進(収入増)に向けた取組み

- ・令和5年度から南砺市、富山市、黒部市を会場に実施している「出張演劇講座」について、令和6年度から新たに高岡市を追加して、「SCOTサマー・シーズン2024」等への新たな来場者の掘り起こしを行った。
- ・南砺市などと協力し、市民(親子・中高生等)を対象とした舞台芸術鑑賞会を実施した。
- ・日本国内外の若手演劇人(研修生等)の受け入れを行った。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

①アンケート結果

実施方法	事業の参加者にアンケート用紙を配付 ①富山県の高校生による郷土芸能発表会観劇者を対象に実施。 (令和6年6月9日) ②県民・南砺市民を対象とした観劇プログラム事業「舞台芸術鑑賞会」参加者を対象に実施(令和6年8月24日、8月31日)
回答者数	222名
結果	利賀芸術公園が行う今回のような事業の開催についてどのように思われますか？ ○大変良い168名 良い53名 悪い1名 わからない2名 (主な理由) ①郷土芸能発表会 ・地元の伝統芸能の発展ためには鑑賞の機会と観客があることが大事 ・高校の郷土芸能部と保存会の練習の成果が観られてよかった。 ・イベント時は、ゆっくりと観ることができないが今回はじっくりと落ちついて観られてよかった。 ・途中の道が悪い ・公演以外でも利賀で楽しめるものがあるとよい。 ②舞台芸術鑑賞会 ・近くで芸術性の高い観劇ができるのはありがたい ・生の舞台を見る機会が少ないので良い事業だと思う ・食べるものが少なく残念だった ○共通の意見 ・送迎バスがありがたかった ・利賀の自然と芸術に触れられよかった ・また次回も参加したい
結果を踏まえた改善事項	・郷土芸能発表会や舞台芸術鑑賞会の参加者は、利賀での食事や観光も楽しみにしているので、関係者等と連携を取り、食の提供の充実や公演以外で楽しめる場所の案内などの充実を図る。

②その他利用者の声を反映させる取組み

劇場施設の主な利用者である劇団SCOTから意見・要望を聴取している

③主な苦情と対応

無

(5) 個人情報保護の取組み

個人情報保護規程を定め、職員に周知を図り、適切に管理されている。

(6) 関係団体との連携

利賀を本拠地として活動し世界的に名声を博する劇団SCOTと連携し、舞台芸術の創造・発信、普及教育活動などに取り組んだ。

(7) 施設・設備の維持管理

適切に管理されている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

- ・非常時のマニュアルや連絡表を作成し、非常事態に備えた。
- ・消火器の配置などについて日常点検を実施した。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有/無	回数(有の場合)
有	12
有	12
無	—
無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

無

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

- ・令和7年度は、劇団SCOTが利賀芸術公園に本拠地をおいて50年の節目にあたり、例年よりも公演期間を増やすなどの記念事業が計画されている。今後も優れた作品の上演や舞台芸術の創造・発表の場としての「演劇の聖地」利賀の環境維持に努めてもらいたい。
- ・インターネット等での施設の空き状況の周知など利便性の向上を図り、利用者の増加と収入確保に努めてもらいたい。
- ・地域の文化発信・交流拠点として、地域住民との交流や協働に係る事業を充実してほしい。